「表現論特選」 「表現論特論(修)」 「代数学特殊講義 H Ⅱ (博)」

長尾 健太郎 講師 (名古屋大学 助教)

\* 期間:

5月8日(火)~ 5月11日(金)

\* 時間:

15:00~18:00

\* 講義題目:「3次元双曲幾何とクラスター代数」

\* 内容:

クラスター代数は 2000 年に Fomin-Zelevinsky によって発見された代数系である. 近年, クラスター代数の構造は量子群の理論, 低次元トポロジー・離散可積分系・ Donaldson-Thomas 理論・弦理論など様々な分野で発見され, ダイナミックに研究が 進展している.

クラスター代数の定義は純組合せ論的に行われるが、その性質の多くは「圏化」 を通じて初めて理解が可能となる.

今回の集中講義では、弦理論における Gaiotto 双対性を背景とした、3 次元双曲幾何とクラスター代数の関係について紹介する.

時間が許せば圏化の概要と、それを通じて見えてくる関連する話題等についても 触れたい.

\* 談話会: 5月7日(月)16:00~

「 非可換Donaldson-Thomas理論の展開 」

\* 場所: 川井ホール